



2024年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年10月31日

上場会社名 ナブテスコ株式会社 上場取引所 東
コード番号 6268 URL <https://www.nabtesco.com>
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 木村 和正
問合せ先責任者（役職名） コーポレート・コミュニケーション部長（氏名） 峯岸 康（TEL）03-5213-1134
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（表示単位未満四捨五入）

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	229,830	△5.6	9,634	△25.6	9,940	△52.8	6,682	△53.3	5,659	△57.4	8,986	△61.5
2023年12月期第3四半期	243,584	11.3	12,948	12.7	21,072	24.7	14,323	19.3	13,293	25.1	23,352	△2.4
	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2024年12月期第3四半期	47.12		47.12									
2023年12月期第3四半期	110.74		110.73									

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	418,288	274,353	258,537	61.8
2023年12月期	422,065	275,894	260,470	61.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2024年12月期	—	40.00	—		
2024年12月期（予想）				40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	323,700	△3.0	13,500	△22.3	14,700	△42.6	9,300	△36.1	77.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 0社 (社名) 、除外 0社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年12月期3Q	121,064,099株	2023年12月期	121,064,099株
2024年12月期3Q	939,759株	2023年12月期	1,025,536株
2024年12月期3Q	120,096,304株	2023年12月期3Q	120,033,554株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
3. 補足情報	15
(1) セグメント別受注残高	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、自動ドアでの好調な需要や為替効果に加え、航空機器及び船用機器においても需要が好調であった一方、精密減速機でのEV関連設備投資の減少や油圧機器での建設機械需要の減少の影響を受け、売上高は229,830百万円となりました。営業利益はトランスポートソリューション事業やアクセシビリティソリューション事業での増益があったものの、コンポーネントソリューション事業での減益により9,634百万円となりました。税引前四半期利益は9,940百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は5,659百万円となりました。

① 受注高、売上高、営業利益

当第3四半期連結累計期間の受注高は、前年同期比7,922百万円(△3.1%)減少し243,629百万円となりました。売上高は、同13,754百万円(△5.6%)減少し229,830百万円となり、営業利益は、同3,315百万円(△25.6%)減少し9,634百万円となりました。売上高営業利益率は4.2%となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

【受注高】

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	89,041	85,239	△4.3
トランスポートソリューション事業	73,259	69,802	△4.7
アクセシビリティソリューション事業	75,957	77,061	1.5
その他	13,293	11,527	△13.3
合計	251,551	243,629	△3.1

【売上高】

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	107,661	78,857	△26.8
トランスポートソリューション事業	55,955	63,141	12.8
アクセシビリティソリューション事業	67,622	75,875	12.2
その他	12,345	11,957	△3.1
合計	243,584	229,830	△5.6

【営業利益】

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	8,891	3,150	△64.6
トランスポートソリューション事業	5,805	8,928	53.8
アクセシビリティソリューション事業	3,533	5,194	47.0
その他	2,400	437	△81.8
全社又は消去	△7,681	△8,076	—
合計	12,948	9,634	△25.6

【コンポーネントソリューション事業】

コンポーネントソリューション事業の受注高は、前年同期比3,803百万円（△4.3%）減少し85,239百万円となりました。売上高は、同28,804百万円（△26.8%）減少し78,857百万円、営業利益は、同5,741百万円（△64.6%）減少し3,150百万円となりました。

精密減速機は、世界的に自動車を中心とした設備投資の停滞が継続していることに加え、産業用ロボットの在庫調整も長期化していることから、売上高は前年同期比で大幅な減少となりました。

建設機械向け油圧機器は、停滞する中国市場で底打ちの兆しがあるものの、欧米や東南アジア市場で需要の低迷が継続したことから、売上高は前年同期比で減少となりました。

【トランスポートソリューション事業】

トランスポートソリューション事業の受注高は、前年同期比3,457百万円（△4.7%）減少し69,802百万円となりました。売上高は、同7,186百万円（12.8%）増加し63,141百万円、営業利益は、同3,123百万円（53.8%）増加し8,928百万円となりました。

鉄道車両用機器は、国内での新車需要及び海外でのMRO（Maintenance, Repair, Overhaul）需要の増加により、売上高は前年同期比で増加となりました。

航空機器は、防衛費の増額により需要が拡大したことに加え、民間航空機需要も好調に推移したことから、売上高は前年同期比で大幅な増加となりました。

商用車用機器は、東南アジア市場での需要は減少したものの、国内顧客の需要が堅調であったことから、売上高は前年同期並みとなりました。

船用機器は、新造船向け及びMRO需要が好調に推移したことに加え、新型の主機遠隔操縦装置の拡販及びDeep Sea社を連結子会社化したことにより、売上高は前年同期比で増加となりました。

【アクセシビリティソリューション事業】

アクセシビリティソリューション事業の受注高は、前年同期比1,104百万円（1.5%）増加し77,061百万円となりました。売上高は、同8,253百万円（12.2%）増加し75,875百万円、営業利益は、同1,661百万円（47.0%）増加し5,194百万円となりました。

自動ドア事業は、国内外の建物用ドアやプラットホームドア需要が好調であったことに加え、為替効果により、売上高は前年同期比で増加となりました。

【その他】

その他の受注高は、前年同期比1,766百万円（△13.3%）減少し11,527百万円となりました。売上高は、同389百万円（△3.1%）減少し11,957百万円、営業利益は、同1,963百万円（△81.8%）減少し437百万円となりました。

包装機は、国内外で納入時期の期ずれがあったものの、MROが好調であったことにより、売上高は前年同期並みとなりました。

なお、中間連結会計期間において、欧州連結子会社のEngilico社に係るのれんの減損損失656百万円を計上しました。

(参考) 地域ごとの情報

【売上高】

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	増減率 (%)
日本	129,197	113,271	△12.3
中国	35,360	32,727	△7.4
その他アジア	15,052	16,926	12.4
北米	18,836	19,625	4.2
ヨーロッパ	43,579	45,566	4.6
その他地域	1,561	1,715	9.9
合計	243,584	229,830	△5.6

(注) 売上高は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

② 税引前四半期利益

金融収益は381百万円となり、金融費用は581百万円となりました。持分法による投資利益は507百万円となりました。その結果、税引前四半期利益は前年同期比11,132百万円(△52.8%)減少し、9,940百万円となりました。

③ 親会社の所有者に帰属する四半期利益

以上の結果、法人所得税費用3,258百万円及び非支配持分に帰属する四半期利益1,023百万円を差引いた親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期比7,634百万円(△57.4%)減少し、5,659百万円となりました。

また、基本的1株当たり四半期利益は前年同期比63.62円減少し、47.12円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2023年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (2024年9月30日)	増減額
資産	422,065	418,288	△3,777
負債	146,171	143,935	△2,236
資本	275,894	274,353	△1,541

【資産】

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は209,518百万円、非流動資産は208,771百万円であり、その結果、資産合計は418,288百万円と前連結会計年度末比3,777百万円の減少となりました。主な増加要因は、棚卸資産の増加7,018百万円、及び有形固定資産の増加4,511百万円です。主な減少要因は、現金及び現金同等物の減少9,547百万円、及び営業債権の減少8,846百万円です。

【負債】

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は106,082百万円、非流動負債は37,853百万円であり、その結果、負債合計は143,935百万円と前連結会計年度末比2,236百万円の減少となりました。主な増加要因は、非流動負債における借入金の増加9,904百万円です。主な減少要因は、その他の債務の減少10,056百万円、営業債務の減少2,897百万円です。

【資本】

当第3四半期連結会計期間末の資本合計は274,353百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分合計は258,537百万円と前連結会計年度末比1,933百万円の減少となりました。主な増加要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益5,659百万円、及び在外営業活動体の換算差額等によるその他の資本の構成要素の増加1,926百万円です。主な減少要因は、配当による利益剰余金の減少9,651百万円です。

② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,096	18,910
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,595	△25,397
フリーキャッシュ・フロー	△33,499	△6,487
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,956	△3,732

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、営業活動及び長期借入れにより獲得した資金を、主に設備投資、及び配当金の支払に充てた結果、68,288百万円と前連結会計年度末比9,547百万円の減少となりました。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは18,910百万円の資金の増加となりました。主な増加要因は、四半期利益、減価償却費及び償却費等の非資金損益項目、及び営業債権の減少によるものです。主な減少要因は、棚卸資産の増加、営業債務の減少、及び法人所得税の支払によるものです。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

当第3四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは25,397百万円の資金の減少となりました。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出です。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

当第3四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは3,732百万円の資金の減少となりました。主な増加要因は、長期借入れによる収入です。主な減少要因は、配当金の支払です。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		77,835	68,288
営業債権		79,196	70,349
契約資産		3,554	3,688
その他の債権		1,682	1,372
棚卸資産		50,969	57,987
その他の金融資産		616	1,622
その他の流動資産		6,995	6,212
流動資産合計		220,847	209,518
非流動資産			
有形固定資産		107,527	112,038
無形資産		11,624	12,248
使用権資産		8,908	10,455
のれん		25,750	25,496
投資不動産		10,394	10,312
持分法で会計処理されている投資		21,139	20,712
その他の金融資産		12,550	14,288
繰延税金資産		2,313	2,386
その他の非流動資産		1,013	836
非流動資産合計		201,218	208,771
資産合計		422,065	418,288

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務		50,783	47,886
契約負債		8,053	8,042
借入金		21,400	20,828
その他の債務		23,392	13,336
未払法人所得税		3,018	1,759
引当金		2,720	2,214
リース負債		2,799	2,879
その他の流動負債		7,327	9,137
流動負債合計		119,491	106,082
非流動負債			
借入金		173	10,077
リース負債		8,060	9,499
退職給付に係る負債		8,736	8,756
繰延税金負債		7,045	6,870
その他の金融負債		516	561
その他の非流動負債		2,149	2,089
非流動負債合計		26,679	37,853
負債合計		146,171	143,935
資本			
資本金		10,000	10,000
資本剰余金		15,139	14,964
利益剰余金		220,495	216,506
自己株式		△3,943	△3,638
その他の資本の構成要素		18,778	20,704
親会社の所有者に帰属する持分合計		260,470	258,537
非支配持分		15,424	15,816
資本合計		275,894	274,353
負債及び資本合計		422,065	418,288

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3	243,584	229,830
売上原価		△183,735	△167,208
売上総利益		59,849	62,622
その他の収益		1,850	853
販売費及び一般管理費		△48,391	△52,700
その他の費用		△360	△1,142
営業利益	3	12,948	9,634
金融収益		5,457	381
金融費用		△780	△581
持分法による投資利益		3,446	507
税引前四半期利益		21,072	9,940
法人所得税費用		△6,749	△3,258
四半期利益		14,323	6,682
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		13,293	5,659
非支配持分		1,030	1,023
四半期利益		14,323	6,682
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		110.74	47.12
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		110.73	47.12

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期利益		14,323	6,682
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動		822	846
純損益に振り替えられることのない 項目合計		822	846
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		8,206	1,458
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計		8,206	1,458
税引後その他の包括利益合計		9,028	2,304
四半期包括利益合計		23,352	8,986
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		21,342	7,622
非支配持分		2,010	1,364
四半期包括利益合計		23,352	8,986

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2023年1月1日残高		10,000	15,048	215,670	△4,646	9,361	3,263
四半期利益		—	—	13,293	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	7,232	817
四半期包括利益合計		—	—	13,293	—	7,232	817
自己株式の取得及び処分等		—	—	△16	142	—	—
配当金		—	—	△9,506	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	509	—	—	△509
株式報酬取引		—	41	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	41	△9,012	142	—	△509
2023年9月30日残高		10,000	15,089	219,950	△4,505	16,594	3,570

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2023年1月1日残高		—	12,624	248,696	14,532	263,228
四半期利益		—	—	13,293	1,030	14,323
その他の包括利益		—	8,049	8,049	979	9,028
四半期包括利益合計		—	8,049	21,342	2,010	23,352
自己株式の取得及び処分等		—	—	126	—	126
配当金		—	—	△9,506	△1,477	△10,983
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	△509	—	—	—
株式報酬取引		—	—	41	—	41
所有者との取引額等合計		—	△509	△9,339	△1,477	△10,816
2023年9月30日残高		—	20,164	260,699	15,065	275,764

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2024年1月1日残高		10,000	15,139	220,495	△3,943	15,133	3,646
四半期利益		—	—	5,659	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	1,124	839
四半期包括利益合計		—	—	5,659	—	1,124	839
自己株式の取得及び処分等		—	—	△34	305	—	—
配当金		—	—	△9,651	—	—	—
子会社の増資による非支配持 分の増減		—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	37	—	—	△37
株式報酬取引		—	△175	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△175	△9,648	305	—	△37
2024年9月30日残高		10,000	14,964	216,506	△3,638	16,257	4,447

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2024年1月1日残高		—	18,778	260,470	15,424	275,894
四半期利益		—	—	5,659	1,023	6,682
その他の包括利益		—	1,963	1,963	340	2,304
四半期包括利益合計		—	1,963	7,622	1,364	8,986
自己株式の取得及び処分等		—	—	271	—	271
配当金		—	—	△9,651	△1,157	△10,808
子会社の増資による非支配持 分の増減		—	—	—	185	185
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	△37	—	—	—
株式報酬取引		—	—	△175	—	△175
所有者との取引額等合計		—	△37	△9,556	△971	△10,527
2024年9月30日残高		—	20,704	258,537	15,816	274,353

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
四半期利益		14,323	6,682
減価償却費及び償却費		11,397	12,085
減損損失		—	656
退職給付に係る資産及び負債の増減額		457	19
受取利息及び受取配当金		△299	△294
支払利息		380	536
投資有価証券評価損益(△は益)		△3,559	△3
関係会社株式売却損益(△は益)		△1,144	—
持分法による投資損益(△は益)		△3,446	△507
固定資産除売却損益(△は益)		185	161
法人所得税費用		6,749	3,258
営業債権、契約資産及び契約負債の増減額		8,761	9,012
棚卸資産の増減額(△は増加)		△7,822	△6,726
営業債務の増減額(△は減少)		△2,579	△3,212
その他		△477	2,150
小計		22,925	23,817
利息の受取額		236	236
配当金の受取額		888	1,048
利息の支払額		△374	△552
法人所得税の支払額		△15,580	△5,639
営業活動によるキャッシュ・フロー		8,096	18,910
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額(△は増加)		16	△1,058
有形固定資産の取得による支出		△19,121	△21,648
無形資産の取得による支出		△1,965	△2,455
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		△11,619	—
連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入		1,686	—
投資有価証券の売却価格の精算による支出		△9,752	—
その他		△841	△235
投資活動によるキャッシュ・フロー		△41,595	△25,397
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		2,563	△674
長期借入れによる収入		—	10,090
長期借入金の返済		△2,327	△179
リース負債の支払額		△2,218	△2,498
自己株式の純増減額(△は増加)		△2	71
配当金の支払額		△9,494	△9,639
非支配持分からの払込による収入		—	185
非支配持分への配当金の支払額		△1,477	△1,088
財務活動によるキャッシュ・フロー		△12,956	△3,732
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△46,456	△10,218
現金及び現金同等物の期首残高		124,413	77,835
現金及び現金同等物に係る換算差額		3,091	671
現金及び現金同等物の四半期末残高		81,048	68,288

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要性のある会計方針

当社グループが本要約四半期連結財務諸表において適用する重要性のある会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様です。

なお、当第3四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積平均年次実効税率を用いて算定しています。

また、当社グループは、IAS第12号「法人所得税」の「国際的な税制改革―第2の柱モデルルール」に関連する繰延税金資産及び繰延税金負債の認識及び情報開示に対する一時的な例外規定を継続適用しており、当要約四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、ビジネスモデルの類似性に基づき、事業セグメントを集約した上で、「コンポーネントソリューション事業」、「トランスポートソリューション事業」、「アクセシビリティソリューション事業」の3報告セグメントに区分しています。

各報告セグメントの区分に属する主な事業内容は以下のとおりです。

事業区分	主な事業内容
コンポーネントソリューション事業	産業用ロボット部品、建設機械用機器等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
トランスポートソリューション事業	鉄道車両用ブレーキ装置・自動扉装置、航空機部品、自動車用ブレーキ装置・駆動制御装置、船用制御装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
アクセシビリティソリューション事業	建物及び一般産業用自動扉装置、プラットフォーム安全設備等及びこれらの部品の設計、製造、販売、据付、保守、修理

(2) 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	107,661	55,955	67,622	231,239	12,345	243,584	—	243,584
セグメント間売上高	2,192	1,320	12	3,524	257	3,781	△3,781	—
売上高合計	109,853	57,275	67,634	234,762	12,602	247,365	△3,781	243,584
セグメント利益 (営業利益)	8,891	5,805	3,533	18,229	2,400	20,629	△7,681	12,948
金融収益				—				5,457
金融費用				—				△780
持分法による投資利益				—				3,446
税引前四半期利益				—				21,072

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	78,857	63,141	75,875	217,873	11,957	229,830	—	229,830
セグメント間売上高	2,277	1,520	9	3,805	30	3,836	△3,836	—
売上高合計	81,134	64,662	75,883	221,679	11,987	233,665	△3,836	229,830
セグメント利益 (営業利益)	3,150	8,928	5,194	17,272	437	17,709	△8,076	9,634
金融収益				—				381
金融費用				—				△581
持分法による投資利益				—				507
税引前四半期利益				—				9,940

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

3. 補足情報

(1) セグメント別受注残高

セグメントの名称	前第3四半期連結会計期間末 (2023年9月30日)		当第3四半期連結会計期間末 (2024年9月30日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
コンポーネントソリューション事業	21,882	13.3	21,485	12.7
トランスポートソリューション事業	76,969	46.9	85,862	50.8
アクセシビリティソリューション事業	55,150	33.6	53,039	31.4
その他	10,043	6.2	8,640	5.1
合計	164,044	100.0	169,026	100.0